



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会
平成30年7月9日発行 第34号
<https://www.jinseidaigaku-dousoukai.net/>



「同窓会の10年」 第3回

～ 同窓会10年に対して期待すること ～

江戸川総合人生大学 学長 北野 大

江戸川総合人生大学同窓会の発足10周年、誠におめでとうございます。同窓会の皆様には日ごろから本学の運営にご協力を頂き、心からお祝いとお礼を申し上げます。



私は同窓会活動の目的は二つあると思っています。一つは卒業生の交流の場の提供であり、もう一つは母校の支援です。同じ目的をもって2年間苦楽を共に経験した同窓生の集まりは、大変貴重なものです。同窓会の場ばかりでなく、お誘いあわせの上大学祭などにお出かけを頂き、旧交をあたためるとともに、後輩学生の活躍を実感していただければと思います。

同窓会の活動として最も重要なことに母校の支援があります。大学の発展には学内の教職員と学外の同窓生が共通の目的を持ち、同じ方向を向くことが重要です。その共通の目的は建学の理念である「実学」です。ここでいう「実学」とは実際に役立つことが認められ、実際に社会で使われている学問という意味です。そしてこの実学に基づき社会貢献をするということです。

同窓会の皆様にお願ひばかりして恐縮ですが、母校発展のために学生募集や講義などの面でぜひお力を貸していただければと思っています。



～ 10周年に想う ～

江戸川総合人生大学同窓会 会長 前田 直義

今年4月～5月に江戸川総合人生大学と共同で開催した「まるごと!! 江戸川総合人生大学」展は20日足らずの開催期間中に、1万1千名を越える多くの来場者を迎える事が出来ました。

日頃の活動の成果を展示やステージで披露していただいた多くの地域活動グループやクラブ活動メンバーの熱意の賜ですが、それは又、学長・学科長・講師の方々をはじめ江戸川総合人生大学関係各位の、これまでのご指導・ご支援のおかげでもあります。



樹木は江戸川総合人生大学のシンボルマークですが、無くてはならない酸素を供給してくれるだけでなく、時には憩いの場となる木陰を提供し、自然災害から守ってくれたりもする、かけがえのない存在です。10周年を迎えたばかりの江戸川総合人生大学同窓会は、まだまだ成長途上の樹ではありますが、地域と母校の発展にとって「かけがえのない存在」になれるよう、会員の皆様と共に歩み続けていきたいと思っています。

まるごと!! 江戸川総合人生大学

～ 胸さわぎに年齢制限なし ドキッ! ～

しのぎ文化プラザ3階企画展示ギャラリーにおいて、4月20日（金）～5月6日（日）までの17日間、江戸川総合人生大学および同窓会が共同で企画・展示を実施しました。

ここにくれば人生大学と同窓会のことすべてがわかるという内容で、「江戸川総合人生大学」のコーナーでは、授業の内容・講師の先生方・大学祭の紹介など、これから入学を考えている方への情報が満載でした。

「同窓会」のコーナーでは、卒業後の活動を展示や映像で紹介しました。ステージでは日替わりでボランティアグループや個人の活動の様子を楽しく実演、クラブ活動やイベントの紹介、卒業生による体験コーナーなど盛りだくさんの内容でした。

展 示



体験コーナー



クッション作り



折り紙教室



革製ブローチ制作体験



携帯ドギーバックを作ろう



残り布で作るマイ箸包教室

ステージ



朗読会



うたごえ



コーラス



ハリウッドダンス



フラダンス



日本舞踊



大正琴の演奏と体験



お箏演奏・体験



生け花 公開教室



南京玉すだれ演技・体験



参加型の歌と踊り、マジック他

フードバンク活動 「フードネット江戸川」コーナー

「フードネット江戸川」では4月21日(土)～4月22日(日)10時～17時に「まるごと!! 江戸川総合人生大学」にコーナーを設け、皆さまからのご寄贈をお受けしました。

ご家庭で余った食料品、賞味期限が残っている食料品をお持ちいただき、生活困窮者自立支援事業、ひとり親家庭支援、おうち食堂派遣事業、子どもの学習支援などに無償提供しています。さらには子ども食堂の開設を目指し準備中です。

活動の詳細は「フードネット江戸川」のホームページをご覧ください。

<https://okakatu2.wixsite.com/mysite>



クラス幹事になってよかったイベント

2018年5月22日（火）クラス幹事参加者16名でキリンビール横浜工場見学に行ってきました。明治初期に横浜の山手地区でビール製造がはじまり、関東大震災後に生麦駅近くに移転以来、キリンビール工場の中で一番古く、また最も規模が大きい工場です。

はじめに見学ロビーで顔写真を使ったビールケースのミニチュアを作りました。リニューアルされたシアターやプロジェクトマップを使った展示はとても新鮮でした。糖化・ろ過・煮沸・発酵などのタンクやビール缶への充填などの装置の規模の大きさに驚きました。

途中一番搾りと二番搾りの原料の麦汁を試飲し、原料の麦とホップを手にとって味や香りを体験し、広い工場内を歩いて・見て・味わって・嗅いで・触って、製造工程を楽しく学びました。

ツアー終了後、一番搾りや横浜づくりなど3杯試飲、やはり工場で飲むビールは新鮮で美味しかったです。次回はビール作り体験教室に参加してみようと思いました。

施設内にあるレストランで焼肉食べ放題・飲み放題のランチは美味しくて、飲みすぎました。イベントに参加してよかった！クラス幹事になってラッキー！！と実感した時間でした。



「麦とホップ」を見学中



試飲コーナー



バーベキューランチ

《今後のイベント》

第13回江戸川総合人生大学祭	7月21日（土）10時～16時	タワーホール船堀
人大ボウ連と在校生との集い	8月20日（月）	篠崎文化プラザ3階 講義室
大人の社会見学会（バスツアー）	9月12日（水）	筑波方面（JAXA、筑波大学など）
江戸川総合人生大学同窓会総会	10月30日（火）	江戸川区総合文化センター・研修室

《編集後記》

「同窓会の10年」第3回はいかがでしたか？ 次回で最後となりますが、次の10年の同窓会の歴史を想像してみたいかがでしょう。いろいろなイベントと共に新しい歴史がもう始まっています。そこには「まるごと!! 江戸川総合人生大学」・「クラス幹事になってよかったイベント」・大学祭・クラブ活動など、日々の行事の積み重ねが歴史の中核になり、会員の努力と思い出の結晶がぎっしり詰まって行くことでしょう。同窓会だよりと共にご期待ください。

《第11期 広報部会》

飯田和江（介7）、榎本清一（介9）、大内貞雄（まち12）、
衣川章嗣（まち9）、長谷川孝子（国8）、山内康（子11）

「同窓会だより」は皆さんの会費で作っています。